

兵高教組

確定速報2号

2011年10月25日 調査情報14号

兵庫県高等学校教職員組合調査部

TEL : 078-341-6745
FAX : 078-351-3185
URL : http://www.hyogo-kokyoso.com
mail : honbu@hyogo-kokyoso.com

職場の教職員を励ます勧告を!



支部代表が

人事委員会に要請(10/20)

要求署名を手渡す戸屋東阪神支部長

10月20日、高教組・兵庫教組の支部代表が人事委員会に対し、人事委員会勧告に向けての要請行動を行い、高教組は69分会から寄せられた要求署名を提出しました。参加者は、職場の過酷な超勤実態や、それにも関わらず賃金が下げられ続けていることへの職場の不満の声を訴え、奮闘する教職員を励ます勧告を出すよう要請しました。

参加者は、職場の多忙な実態や、理不尽な県「行革」カットについて訴えました。

職場の多忙な現状を見よ

「頑張っている若い教職員の中には、帰りが夜12時を過ぎる人もいる。倒れる人が続出する職場もある。これほど忙しいのに給料が上がらない怒りが職場の中に鬱積している」

「数年前から、『特色化』という上から下りてくる仕事で、カリキュラムも働き方もゆがめられ、ゆとりがなくなった。生徒も教職員も未来が描けない。臨時教職員は自分の生き方すら描けない。それで給料が下げられ、皆、やられるかという思いを渦巻かせている」
「代休すら取れず、月に2日しか休めない」

「行革」カットに毅然とした態度をとれ
「県『行革』の5%カットがなかったものとしての勧告は、どう考えても納得できない。初心に立ち返った勧告をお願いします」

「公平な立場の人事委員会であるはずだが、ここ数年そうっていないのではないか。労働者の立場に立っての勧告を望む」

職員課長「皆さんの思いを受け止める」
福原職員課長は、「震災の影響で調査の開始時期が2か月遅れ、検討状況をお話できないのは申し訳ない。本日もうかがった皆さんの思いを受け止めて引き続き検討していきたい」と述べました。

あなたも高教組へ!

教職員の賃金・権利は、組合と県教委との交渉で決まります

人事委員会が県の職員に対する給与等に関する勧告を出した後、高教組は県教委との賃金確定交渉に臨みます。賃金や勤務条件を向上させるには、高教組の力を大きくすることが決定的に大切です。上からの圧力が高まる教育現場で、高教組は教職員の権利の防波堤です。

高教組は生徒の修学と進路を保障するとりくみもすすめています

生徒を守り教育を発展させるとりくみは、教職員組合運動の柱の一つです。全国の仲間や父母・県民と連帯して、様々なとりくみを進めています。

お得で安心! 助け合いの共済事業

加入と同時に全教の総合共済にもご加入下さい!

月々600円で給付がいっぱい! 退職時には掛金全額戻ります! (掛金払込期間1年以上)

結婚 ¥10,000、出産 ¥5,000、結婚記念日 ¥20,000

独身の方にはクリスタル給付 ¥20,000

火災・自然災害、お悔やみごと、病気療養にも給付があります



加入申込書

職場名	フリガナ	氏名	生年月日	性別	住所	メールアドレス	私加入	年月日	兵庫高等学校教職員組合中央執行委員長 雨松康之様	全教共済	600円	以下	職種	給料	分会長印	支部長印	本部受付	年月日
		(男・女)	年 月 日	(男・女)				年 月 日					教育職・行政職・技労職・介助員	級号				
													(常勤・非常勤)	円				